

釧路市初！

2015年8月3日

～釧路市とイトーヨーカ堂～ **「地域活性化連携協定」を締結**

～地産地消・地場産品販路拡大で相互連携開始～

株式会社イトーヨーカ堂(東京都、代表取締役社長 最高執行責任者<COO>戸井 和久)は、2015年8月3日(月)、釧路市(市長 蝦名 大也)と地産地消・地場産品販路拡大において相互の連携を強化し、釧路市における地域の一層の活性化に資する「地域活性化連携協定」を締結いたします。

なお、釧路市が民間企業と地産地消に特化した協定を結ぶのは今回が初めてとなります。

記

1. 協定の名称 「北海道釧路市と株式会社イトーヨーカ堂との地産地消・地場産品販路拡大に関する連携及び協力に関する協定」
2. 協定締結日時 2015年8月3日(月)
釧路市役所 2階 市長応接室 (北海道釧路市黒金町7丁目5番地)
3. 出席者: 釧路市長 蝦名 大也 様
(株)イトーヨーカ堂 販売本部北海道事業部長 長田 哲
「さばくん」(北釧鯖^{ほくせんさば}おうえん大使 株式会社サンリオキャラクター)
「つるまる」(釧路湿原・阿寒・摩周観光圏協議会のイメージキャラクター)

4. 協定締結の目的

釧路市とイトーヨーカ堂の地域活性化に向けた緊密な相互連携・協働の取り組みによる、釧路市産の農林水産物・加工品等の PR、地産地消、特産品による売上の拡大に寄与する事を目的とする。

5. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

- ① 地場産品の情報発信に関する項目
- ② イトーヨーカ堂の全国各店舗における地場産品の販路拡大に関する項目
- ③ イトーヨーカ堂のネットスーパーを活用した地場産品の販売に関する項目
- ④ その他釧路市及びイトーヨーカ堂の協議により必要と認められた項目



イトーヨーカドー釧路店は釧路ブランドを全国に広め、
その価値をより高めるべく取り組んでまいります。

今後の連携協力に関する概要 ※一部計画中の内容を含みます

1. 8月5日(水)より地域活性化連携協定締結記念として、フェアを実施いたします。
釧路産の生鮮品を中心に農産・畜産・酪農・加工品等を幅広く提案してまいります。

特別企画 ほくせんさば 北釧鯖おうえん大使の「さばくん」と釧路の「つるまる」が遊びに来ます。

夏休みの子供たちがいっしょに写真を撮ったり、釧路の特産品等に慣れ親しめる
ようなイベントを実施します。

イトーヨーカドー釧路店3階特設会場にて、11:00 13:00 14:30 の3回実施

2. 釧路の美味しいスイーツや軽食を気軽に楽しんで頂けるよう、1階に無料休憩スペースを開設
いたしました。おなじみのセブンカフェ(コーヒー)や地元有名店のスイーツ、ご当地サバサンド
等の軽食も販売してまいります。
3. 地場産品の積極的な品揃えを進め、また地場産の素材を活かした惣菜や寿司、弁当などの
開発を進めてまいります。あわせて、定期的な地場産品紹介、拡販のセールを実施いたしま
す。
4. ネットスーパーの仕組みを利用し、地場産品を全国の会員様に向けてPR及び販売してまい
ります。イトーヨーカドーネットスーパーは現在約200万人の会員様にご利用いただいております、
釧路店が全店に先駆け、ネットスーパーご当地便としてスタートしてまいります。
5. 釧路物産展等のイベント企画を首都圏や関西地区の店舗で実施する際のサポートをさせて
頂きます。イベント規模に合わせた店舗・スペースの紹介等様々なご協力をさせていただきます。
6. 釧路市が主催する見本市等のイベント企画への積極的な参加及び、PR活動に取り組んでま
いります。
7. 現在イトーヨーカドー釧路店3階に開設中の、釧路市中部子育て支援拠点センターサテライト
「よちよちひろば新橋」との連携を深め、食育等の面から地場産品の浸透を図ります。

